

路線名	都道府県	対象区間	1. 整備の必要性	2. 整備手法の考え方
山陰道	島根県	宍道 JCT ~ 出雲	<p>整備を進める必要がある</p> <p>山陰自動車道は、「日本海国土軸」の形成に向け、日本海沿岸諸都市を結び、中国横断自動車道等の整備と相まって、京阪神や山陽、四国、九州地方との交流を拡大し、広域的な産業・経済の発展のためには不可欠な路線であり、災害時における広域輸送の代替ルートとしての機能も併せ持つ、重要な路線です。特に島根県においては県土を縦貫し、主要都市を結ぶ山陰道は、県勢振興、自立のため必要不可欠な道路である。その中でも本区間は、最も人口集積・産業集積の進んでいる地域を通過する極めて重要な区間</p> <p>本線施行に先立って、地方協力事業（3%支援）をはじめ既に約50億円の促進事業を実施するなど地域として最大限の支援を行っている。</p>	<p>整備手法 ; 公団あるいは新組織による有料道路方式 (但し、新直轄方式も排除しない)</p> <p>理由等 早期完成が不可欠であり、現在実施中の事業が中断されることなく、引続き促進された。</p>